



玖珠町長 宿利政和

新

年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、新しい年を清々しくお迎えのことと、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年の「令和2年7月豪雨」は、本町にも大きな災害をもたらしました。被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。町では、一日も早い復旧・復興に向けて、全力を注ぐ覚悟でございます。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご尽力をいただいている医療従事者や学校関係者をはじめ、ご対応頂いているすべての方々に、敬意と感謝を表すところでございます。

経済への影響、日常生活では、赤ちゃんからお年寄りまでがさまざまな不便、

制限を余儀なくされる日々が続いておりますが、今後も感染拡大防止に向けた皆さまのご協力を引き続きお願い申し上げます。

さて、今年の玖珠町は「デジタル化による情報化のまち」へ舵取りする飛躍の時を迎えています。暮らしの利便性をアップさせる仕掛けを作り、町民の皆様と一緒に、まちづくり、コロナ対策・災害復旧のために、動画や画像を駆使したさまざまな情報を発信し、誰もがスマートフォンなどで入手できる環境づくりに取り組みます。

これには、玖珠町商工会、玖珠町観光協会、各種農林団体、玖珠町社会福祉協議会など暮らしに関係する各種団体の方々の御理解と御協力が不可欠だと考えております。

町民の皆様とともに「玖珠町の新しい明日へ」心をひとつに向かっていく事が大切であり、私も先頭に立って奮闘する覚悟でございます。

令和3年、新しい年が皆様にとって、平穏であり慶びに満ちた一年となりますよう祈念申し上げます、新年冒頭の挨拶いたします。

新年のごあいさつ

新

年明けましておめでとうござい
ます。玖珠町議会を代表してご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかに過ごしたことと、心からお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より議会に対する暖かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

はじめに、昨年七月の集中豪雨により被災されました方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧ができますよう願っております。

また、世の中を大きな渦に巻き込んでいる新型コロナウイルス感染症ですが、今なお感染の恐怖を拭い去ることができず、第三波の到来で、大分県に

おいても少しずつ感染者が増加しており、玖珠町においてもいつ感染者が出てもおかしくない状況です。

新型コロナウイルス感染症の感染を心配することの無い、当たり前の日々がどれほど大切で、幸せだったか痛感しているところでもあります。

このような中、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立、ウィズコロナ下での新しい生活様式の定着や複雑・多様化する諸課題に対応するため、議会における政策立案機能の強化、活気ある地方議会を作り上げることが必要であると考えているところであります。

英国をはじめ、諸外国においては、新型コロナウイルスのワクチン接種がはじまり、いずれは日本でも摂取できることとなりそうですが、今年こそは、新型コロナウイルス感染症や豪雨災害等に悩まされることも無く、ご家族おそろいで、楽しく、活気あふれる年になることをお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

玖珠町議会議長 石井龍文

